

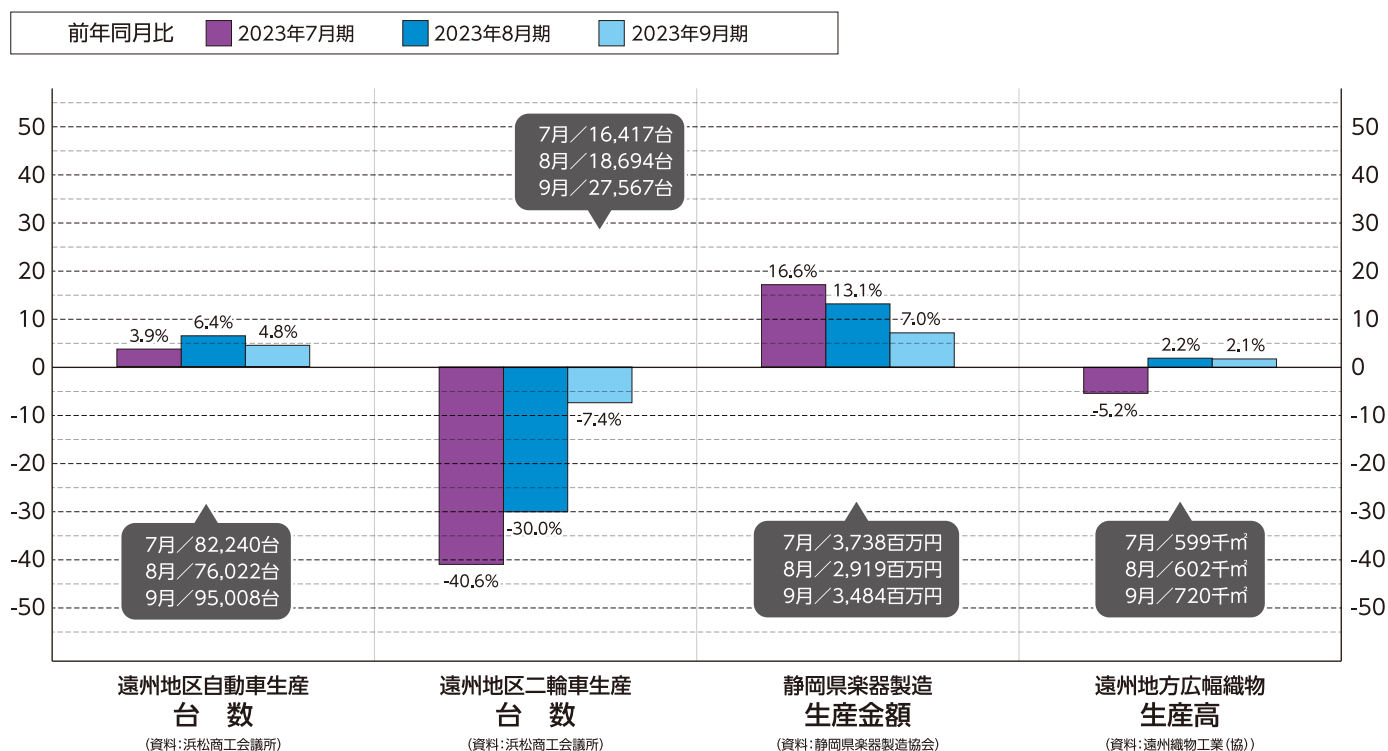
データで見る経済の動き

浜松地域の経済動向

2023年
9月を中心に半導体などの部品供給不足の緩和により、
製造業全般で業況は回復傾向にある。

製造業では、自動車の生産が7カ月連続で前年同月を上回った。二輪車は輸出の減少が影響し3カ月連続で減少。楽器は生産金額30億円台を回復し、繊維も前年同月を2カ月連続で上回った。タクシーの乗車人員は、企業活動が通常に戻り、ホテルの催事が増えたことで配車件数が増加。ホテルの稼働率は2カ月連続で60%を上回ったが、人手不足の問題が生じている。雇用情勢は回復傾向にあり、有効求人倍率が全国および静岡県を上回った。一方でガソリン価格や材料費の高騰は企業の経営を圧迫している。円安は更に進行し、5カ月連続で円安となった。

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2023年9月における遠州地区の自動車生産台数は、前年同月比4.8%増の9.5万台となり、7カ月連続の増加となった。半導体などの部品供給不足の緩和により生産は増加している。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は7.2%増、小型四輪車は0.9%減、普通自動車は12.8%増となり、軽自動車は3カ月連続で増加し、月間生産台数は昨年および今年の最高を記録した。国内向けは4.0%増、輸出は7.0%増となり、国内向けは7カ月連続で増加となっている。

二輪車



2023年9月における二輪車生産台数は前年同月比7.4%減の2.7万台となり、3カ月連続で減少となった。国内向けは10.7%増、輸出は9.5%減となっている。排気量別では、50cc以下61.6%減、51cc~125cc以下7.0%減、126cc~250cc以下29.7%増、251cc以上3.9%減となり、好調だった輸出および251cc以上が3カ月連続で減少となった。

楽器



2023年9月における生産金額は前年同月比7.0%増の34.8億円となり、15カ月連続で前年同月を上回り、30億円台を回復した。分野別生産高を前年同月と比較してみると、ピアノ8.4%減、電子・電気ピアノ44.8%減、電子オルガン11.2%減、管楽器2.2%増となった。

繊維



2023年9月の生産高は前年同月比2.1%増の720千㎡となり、2カ月連続で前年同月を上回った。来春夏向け、衣料品用の生産が活発となる時期を迎え、受注は増えつつあるが、先行き見通しは立たない状況である。この主な要因は、アパレルメーカーのモノを作り過ぎない傾向にあると考えられる。その傾向のため受注は小ロット化が進み、追加発注の期待は薄い状況となっている。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2023年9月におけるタクシー乗車人員は、前年同月比9.6%増の30.7万人となった。9月に入り企業も通常に戻ってきたため、ホテルの催事が増えており、配車件数が増加している。平日でも深夜0時頃までは、繁華街に人が流れており、普段タクシーを使わない方の利用も増えている。

観光

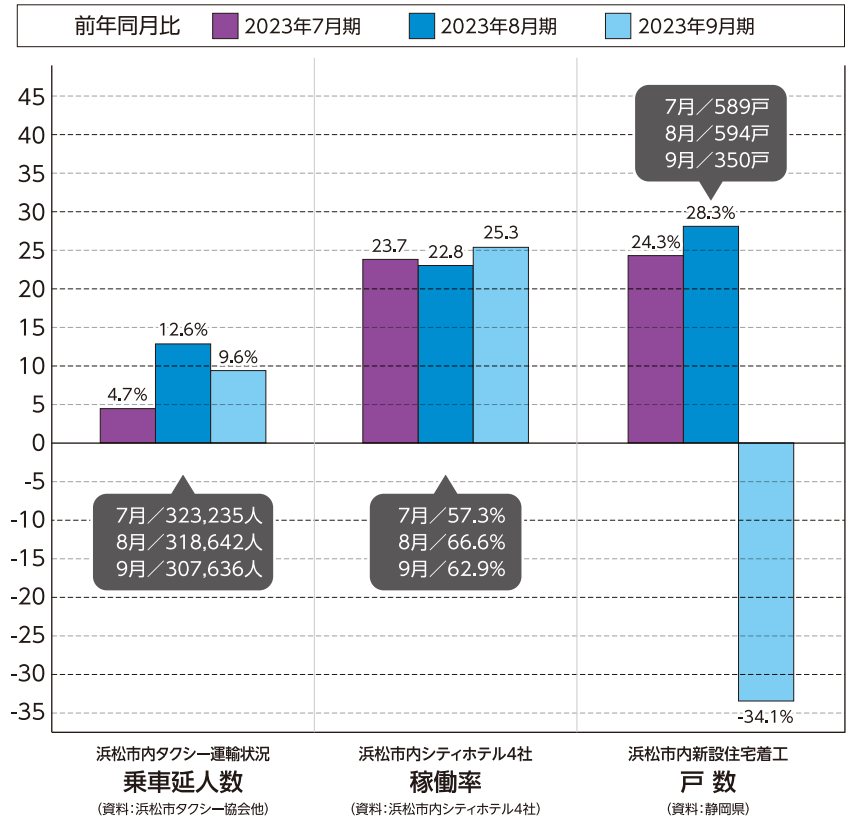


2023年9月の浜松市内ホテルの稼働率は62.9%であった。団体客は全国旅行支援の最終月ということもあり、募集ツアーが盛況だった。個人観光客は伸び悩む傾向だったが、ビジネス客は近隣の工事関係者の宿泊があり増加傾向だった。しかし、人手不足もあり、稼働率が上がるたびに室内清掃の遅れが発生し、週末の個人客を中心にチェックインをお待たせするケースが見られた。

住宅着工



2023年9月における浜松市の新設住宅着工件数は、前年同月比181戸(34.1%)減少の350戸となった。内訳をみると、持家は178戸、貸家107戸、分譲住宅は64戸であった。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2023年9月の有効求人倍率は1.32倍となり、前年同月との比較では0.08ポイント、前月との比較では0.05ポイント上回った。全国(1.29)との比較では0.03ポイント上回り、静岡県(1.19)との比較では0.13ポイント上回った。コロナ禍からの経済活動再開および年末商戦に向けて、サービス業を中心に求人が増えている。

倒産企業



2023年9月における静岡県信用保証協会浜松支店の代位弁済件数は57件、金額は6.3億円だった。前年同月との比較では26件増加し、代位弁済金額は3.1億円増加した。ゼロゼロ融資の返済が始まり、原材料費やエネルギー価格の高騰で資金繰りが悪化し、返済困難に陥る企業が増えている。

注)今月号より経済指標を企業倒産件数(資料:帝国データバンク)から保証協会浜松支店代位弁済件数(資料:静岡県信用保証協会)に変更しました。

ガソリン価格



2023年9月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり186.3円となった。2008年8月11日の186.2円以来の高値となり、5週連続で180円を超えている。ガソリン価格の高騰は運送業や水産業などさまざまな業種に影響を与えている。

外国為替



2023年9月の外国為替は1ドル147.67円となった。前年同月との比較では4.53円、前月との比較では2.90円の円安となった。5カ月連続で前月より円安となり、円安に歯止めが掛かっていない。

